

第39回

北海道建青会 全道会員大会

2024.8.30 金

大会テーマ



きょうそう

39th
HOKKAIDO KENSEIKAI
All District Member Meeting



きょうそう



第39回 北海道建青会 全道会員大会 2024.8.30^金

記念式典 14:00～

ceremony

大雪クリスタルホール 音楽堂

- 開会 第39回北海道建青会 全道会員大会 実行委員長 **川島 基則**
- 主催者挨拶 北海道建青会 会長 **新谷 逸生**
- 来賓紹介 衆議院議員 **東 国幹** 様
- 来賓祝辞 参議院議員 **進藤 金日子** 様
- 国土交通省 北海道開発局長 **坂場 武彦** 様
- 北海道知事 **鈴木 直道** 様
- 一般社団法人 北海道建設業協会 会長 **岩田 圭剛** 様
- 一般社団法人 旭川建設業協会 会長 **荒井 保明** 様
- 旭川建設業協会二世会 副会長 **近藤 俊人**
- 閉会

記念事業 15:00～

keynote speech&talk session

大雪クリスタルホール 音楽堂

- 【第一部】基調講演 「地方再生の鍵～地域との共創を考える～」
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授 **岸 博幸** 様
- 【第二部】スペシャルトークセッション
- ゲストスピーカー 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授 **岸 博幸** 様
- コーディネーター 荒木コンサルティングオフィス 代表 **荒木 正芳** 様
- レギュラースピーカー 北海道建青会 会長 **新谷 逸生**
- スピーカー
- 小樽建設協会建世会 **福津 宇基** 様
- 宗谷建設青年会 **佐々木 正和** 様
- 釧路建親会 **村井 剛大** 様
- 帯広二建会 **徳井 宏亮** 様
- 萌志会(留萌建設協会二世会) **藤野 徹弥** 様
- オホーツク二建会 **土屋 宗章** 様
- 札幌建青会 **岩田 幸治** 様
- 函館建青会 **紀國 隆介** 様
- 室蘭経営研究会 **磯田 洋一** 様
- 空知経営研究会(葉月会) **佐藤 志代** 様

懇親会 17:30～

social gathering

大雪クリスタルホール ホワイエ

- 開会 北海道建青会 会長 **新谷 逸生**
- 主催者挨拶
- 来賓挨拶 旭川市長 **今津 寛介** 様
- 東北建設業青年会 会長 **木下 伸一** 様
- 北海道建青会 副会長 **松谷 光浩**
- 乾杯
- 各地区紹介
- 中締め 北海道建青会 副会長 **柏谷 匡胤**



ごあいさつ

北海道建青会

会長 **新谷 逸生**

第39回北海道建青会全道会員大会の開催に際し、北海道のほぼ中央に位置する上川管内旭川市に多くの来賓の皆様にご臨席を賜り、また全道各地より多くの会員の皆様にご参加いただき、旭川建設業協会二世会会員一同、心より感謝・歓迎申し上げます。

北海道建青会は、会員相互の研鑽を目的とし、1986年に第一回の全道会員大会を開催して以来、その時々直面する課題と向き合い、課題解決に向けた最新の情報を取り入れ、若手らしい行動力と開催地の地域性を織り交ぜながら、建設産業のより良い未来を願い39回に渡り本大会を紡いできました。

近年における私ども建設産業を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化、地域の活力衰退、頻発・激甚化する自然災害への対応等多くの課題に直面しており、担い手の確保・育成や生産性向上のためのDXや働き方改革の推進、脱炭素社会の実現に向けたGXの推進、イメージアップを含めた選ばれる建設産業へ向けてのブランディング等、解決に向けた糸口はそれぞれが複合的に関連性を持ち、これからも安心・安全な地域の守り手としての使命を果たし続けていくためにも、山積する課題への対応が急務です。

そうした背景を踏まえ、建設産業の持続可能で健全な発展に向け今大会のテーマを「きょうそう」としました。本大会の開催地である旭川市を含む上川地方は、物流の拠点として、交通の要衝として、多様なヒト・モノ・コトを「つなぐ」あるいは「むすぶ」地域として発展を遂げてきました。地域の多様な主体者と協力して新たな価値を共に創る「共創」をはじめとして、様々な意味を持つ「きょうそう」に共通することは、「自分だけではなく誰かと共に未来に向かう」ことであり、山積する課題解決はもちろん、より良い地域の未来を創造し、未来において求められる建設産業として発展を遂げていくために必要不可欠なことではないでしょうか。私たちが住み暮らすそれぞれの地域の活力こそが、私たち建設産業が活躍できる土壌であり源泉です。今大会を通じて、様々な人々と共に生きていく建設産業の未来を皆様と一緒に考えてみたいと思います。

結びに、ご臨席賜りました来賓の皆様、ならびに、会員の皆様、本大会の開催に際しご理解・ご協力・ご支援賜りましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。大会開催のごあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



第39回北海道建青会 全道会員大会に寄せて

国土交通省 北海道開発局長
坂場 武彦 様

第39回北海道建青会全道会員大会が、「きょうそう」をテーマとして、旭川市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。北海道建青会の皆様におかれましては、北海道開発行政の推進について、日頃より特段のご理解、ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。また、建設業の「担い手」として、さらには地域の「守り手」として、防災・減災、地域振興など様々な面で地域の安全・安心や発展に深く貢献されるとともに、建設業の魅力向上のため、新しい技術への挑戦など業界を先導する積極的な取り組みをされており心から敬意を表します。

現在、我が国は人口減少・少子高齢化、頻発・激甚化する自然災害への対応などの課題に直面しており、北海道開発局はハード・ソフト対策を含めた防災・減災対策やインフラ老朽化対策を加速させるなど、災害に屈しない強靱な国土づくりに取り組んでおります。

また、建設業の担い手の確保・育成や働き方改革は、建設業が健全に発展していくための重要な課題であり、北海道建青会が果たしていく役割が以前にも増して重要になっていると認識しております。北海道開発局としても、建設現場の生産性向上(i-Construction 2.0)、若手・女性活躍支援、週休2日の「質の向上」の拡大等の建設業の働き方改革、建青会等と連携した建設業の魅力発信のための取組を推進しているところです。

本年3月に第9期北海道総合開発計画が閣議決定されました。近年の内外における大きな環境変化を踏まえ、食料安全保障や観光立国に資する「食」や「観光」の一層の強化、地球温暖化対策を先導する「ゼロカーボン北海道」の実現、経済安全保障に貢献する「デジタル産業の集積促進」など、我が国の課題解決に資する取組を推進することとしています。

北海道開発局では、農水産業の生産基盤の強化、観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり、「ゼロカーボン北海道」に向けた取組、流域治水の本格的実践や地震等大規模災害対策、道路・港湾・空港等の整備による人流・物流ネットワークの構築など、様々な事業や施策を横断的・一体的に実施してまいります。また、社会変革の鍵となるDX・GXや官民の垣根を越えた「共創」を推進したいと考えておりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、北海道建青会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



第39回北海道建青会 全道会員大会に寄せて

北海道知事
鈴木 直道 様

第39回北海道建青会全道会員大会が、旭川市において盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

北海道建青会の皆様におかれましては、道路や河川などの社会資本基盤の整備、施設の長寿命化対策や維持管理などを通じ、道民の皆様の安全安心な暮らしを守り、地域の発展を支えていただいていることに、心より感謝申し上げます。

また、時間外労働の上限規制にも対応しながら、人材の育成・確保や生産性の向上を進めていくことが大きな課題となる中、働き方改革のさらなる推進や社員の皆様の知識・技術の向上に取り組まれるとともに、将来を担う子どもたちへの出前授業などを通じて建設業の魅力の発信にも努められていることに、深く敬意を表します。

近年は自然災害が激甚化・頻発化しており、今年1月には能登半島地震が発生し広範囲に被害が及んだほか、本道においても日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の発生が懸念され、災害への迅速な対応や復旧工事はもとより、災害に強いインフラ整備などを担う建設業は、防災・減災対策においても欠かすことのできない存在です。

さらに本道では、次世代半導体の製造拠点の整備をはじめデジタル関連産業の集積の動きが加速しており、本年6月には、北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」が国に認められるなど、今後ますます国内外から注目を集めていくものと考えています。

こうした動きを着実に捉えて新たな産業を呼び込み、道民の皆様の暮らしを一層豊かにしていくためには、その基盤となる社会資本の整備が重要となります。

こうした中、本大会は、将来を担う全道の若き経営者が集い、新たな知見の獲得と活発な交流が図られる貴重な機会であり、本道における建設業の活性化にも大いに寄与するものと考えています。様々な思いが込められた大会テーマ「きょうそう」のもと、本大会が皆様のつながりや地域との結びつきを一層強め、建設業の未来を切り拓いていく契機となりますことを、心よりご期待申し上げます。

道としましても、「建設産業ミライ振興プランHOKKAIDO」のもと、「働き方改革」「生産性の向上」「魅力の発信」を3本の柱として、建設業の持続的な発展に向け各般の施策を推進してまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、北海道建青会のますますのご発展、並びに、ご参加の皆様のさらなるご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



お祝いの言葉

一般社団法人 北海道建設業協会
会長 岩田 圭剛 様

第39回北海道建青会全道会員大会が旭川市において盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から当協会の活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、建設業の発展と社会的地位の向上、地域社会の維持発展に大きく貢献されていることに深く敬意を表する次第です。

さて、私たち建設業界をとりまく状況を見渡しますと、経済活動がコロナ前に戻る中、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢の混迷などの国際情勢の変化もあり、建設資材等物価の高騰が生じ、建設業に大きな影響をもたらしています。その一方で、安定的・持続的な公共事業予算の確保や次世代半導体製造工場建設等の動きは、北海道経済の発展を期待させるものとなっています。

一方で、本年4月から建設業にも適用となった時間外労働の上限規制への対応のため、インフラ分野のDX推進等による生産性の向上と、これらを支える人材の確保・育成について、積極的に取り組んでいく必要があります。

また、この6月には、いわゆる第3次担い手3法が成立しました。労働者の処遇改善や適正な労賃の行き渡り、資材高騰に伴う下請けや労務費へのしわ寄せ防止が期待されるものであり、この法改正の趣旨を官民含めすべての受発注者が共有し、建設業を将来わたって持続可能な産業にしていく必要があります。

さて、本年3月には、9期目となる北海道総合開発計画が閣議決定されました。新たな計画では、「他では代替できない北海道の価値」を最大化するため、多様な主体と『共に北海道の未来を創る』ことが中心的なメッセージとなっています。こうした中、地域の様々な人々が共に未来に向かうという意味を込めた「きょうそう」をテーマに本大会が開催され、地域の建設業がどのように価値を提供し、創出できるのかについて考える機会を創り出されることは、非常に意義深いものと考えております。

北海道建設業協会としても様々な課題と向き合い、今後も、建設業がその役割を果たしていくために最大限の努力してまいります。

北海道建青会の皆様におかれましても、その力強い行動力と新しい感覚による柔軟な発想のもとに、地域の魅力的で明るい未来と建設業への理解と魅力向上のために果敢に挑戦していただき、ご活躍されますことを切望するものであります。

終わりに、北海道建青会の今後ますますのご隆盛と会員各位のご健勝、ご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。



第39回北海道建青会 全道会員大会の開催を祝って

～ようこそ旭川へ～

一般社団法人 旭川建設業協会
会長 荒井 保明 様

第39回北海道建青会全道会員大会が、旭川建設業協会二世会の主管により開催されるに当たり、地元の旭川建設業協会を代表してご挨拶申し上げます。

本日は、ここ旭川の地に多くのご来賓のご臨席を賜りますとともに、全道各地区から多数の会員の皆様にご参加いただきましたことに、心より感謝と歓迎を申し上げます。

建設業はインフラ整備を通じて豊かで快適な暮らしを支え、安全・安心な生活環境を提供する役割を担っております。地域の経済・雇用を支える基幹産業でもあり、切磋琢磨して技術を磨き、経営基盤を確固たるものとしていくことで、その使命を果たしていかなければなりません。

しかしながら、少子高齢化の進展をはじめとする社会・経済の著しい変化に伴い担い手不足が顕在化し、働き方改革への対応が求められるなど、大きな転換期を迎えております。

北海道建青会は昭和61年の発足以来、地域に寄り添いながら業界の持続的発展を実現するための活動を展開されてきましたが、こうした時代の変革期こそ若い力が求められていると考えます。

今大会のテーマは「きょうそう」です。上川管内が北海道のほぼ中央に位置し、交通の要衝として多様なつながりや結びつきによって発展してきたことも踏まえ、様々な人々と共に生きていくという観点から、建設業の未来を切り拓くという命題に迫っていかうというものであります。新たな価値を共に創る「共創」、未来の夢を皆で想う「共想」など多様な意味が、ひらがなの「きょうそう」に込められています。

北海道建青会のロゴマークのコンセプトは「技術向上と地域社会の発展に絶えず目を見開き、会員相互の連携を深める」ですが、そのことをあらためて共通の想いとしながら、どのような価値を創造できるのか共に考え、未来に向けた建設業の魅力が響き奏でられる大会となることを大いに期待しております。

結びに、本大会のご成功と北海道建青会の今後ますますのご発展、会員の方々をはじめ本日お集まりの皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

【第一部】基調講演

keynote speech

演題

地方再生の鍵 ～地域との共創を考える～

講師

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科教授

岸 博幸 様

Hiroyuki Kishi



略歴

1962年東京生まれ。
1986年に一橋大学を卒業して通産省(現経産省)入省。
1992年コロンビア大学ビジネススクール卒業(MBA)。
小泉政権で経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、総務大臣などの補佐官・政務秘書官を歴任し、不良債権処理、郵政民営化などの構造改革を推進。
2021年に菅政権で内閣官房参与。
現在は大学院での企業戦略・地方経済の活性化に関する研究と実践の他、評論家として「ミヤネ屋」(読売テレビ)、「全力!脱カタイムズ」(フジテレビ)などでコメンテーターを務める。エイベックス顧問、総合格闘技団体 RIZIN アドバイザー、大阪府市特別顧問、旭川市政アドバイザーなど多数の自治体の顧問、文化審議会委員などを兼任。

【第二部】スペシャルトークセッション

special talk session

ゲストスピーカーにお招きする岸博幸様と北海道建青会に所属する11地区の有志たちがスピーカーとして出演するスペシャルトークセッションです。建設業にまつわるテーマを取り上げ、スピーカーそれぞれが独自の意見を披露し合い建設業界の限界突破に挑みます!ともに業界を盛り上げる同志であり、競争するライバル関係でもある私たち。白熱した討論の中から未来へのビジョンとなる「共想」が生まれ、建設業の新しい未来が「共創」されていくこの瞬間を見逃すなかれ!

ゲストスピーカー

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科教授

岸 博幸 様

Hiroyuki Kishi



コーディネーター

荒木コンサルティングオフィス代表
国家資格 キャリアコンサルタント

荒木 正芳 様

Masayoshi Araki



レギュラースピーカー

北海道建青会 会長
新谷建設株式会社

新谷 逸生

Issei Shinya



【第二部】スペシャルトークセッション

special talk session

前半スピーカー



小樽建設協会建世会
株式会社 福津組
福津 宇基 様



宗谷建設青年会
株式会社 ササキ
佐々木 正和 様



釧路建親会
村井建設株式会社
村井 剛大 様



帯広二建会
徳井建設工業株式会社
徳井 宏亮 様



萌志会(留萌建設協会二世会)
ハラダ工業株式会社
藤野 徹弥 様

後半スピーカー



オホーツク二建会
土屋工業株式会社
土屋 宗章 様



札幌建青会
岩田地崎建設株式会社
岩田 幸治 様



函館建青会
紀の國建設株式会社
紀國 隆介 様



室蘭経営研究会
株式会社 磯田組
磯田 洋一 様



空知経営研究会(葉月会)
光栄建設工業株式会社
佐藤 志代 様



お礼の言葉

第39回北海道建青会 全道会員大会

実行委員長 川島 基則

第39回北海道建青会全道会員大会にあたり、時節柄、何かとご多忙にもかかわらずご来臨を賜りましたご来賓の皆さま、また全道各地から旭川市にお越しいただきました会員の皆さまに、旭川建設業協会二世会会員一同、心より感謝申し上げます。

39回目を迎える本大会の開催地である旭川を含む上川地方は、地理的にも北海道のほぼ真ん中にあたり、物流の拠点として、交通の要衝として、多様なヒト・モノ・コトを「つなぐ」あるいは「結ぶ」地域として発展してきました。この土地では、昔から、人々が共に生き、つながり、結ばれていました。

私たちは、そのような土地で開催される今大会のテーマを「きょうそう」としました。あえてひらがなで表記したのは、この「きょうそう」の中に、様々な意味や可能性を持たせたいと考えたからです。上川地方で共に生き、つながり、結ばれてきた我々が、未来においても、自分たちだけではなく、様々な人々と共にいる——そうであって、はじめて、未来において求められる企業となり得ると、私たちは考えました。

建設業を取り巻く環境の厳しさや様々な課題は今さら申し上げるまでもありません。しかしながら、私たちは、建設業が、人々が生きていくうえで絶対になくてはならない仕事だということを知っています。建設業が、間違いなく人の役に立つ仕事であり、やりがいを感じられる仕事であることを知っています。地域の中で、人々の中で共に生きていくことで、そういった建設業の価値を広めていくこと、そして、多くの人と共に幸せを作り上げること、それが「きょうそう」の目指すべき姿です。

本大会をきっかけとして、様々な人と共に生きる建設業の未来を、会員の皆さまと共に実現できることを確信しております。

結びに、ご来臨賜りましたご来賓各位ならびに会員の皆さまには、多大なるご協力とご支援をいただき、本大会を迎えることができました。皆さまの暖かいご厚情に対し、大会実行委員長として、さらには主管地区を務めます旭川建設業協会二世会の一員として、心より感謝申し上げます。



令和六年度 北海道建青会 役員



地区役職	氏名	所属地区	会社名	社内役職
会長	新谷 逸生	旭 川	新谷建設(株)	代表取締役社長
副会長	柏谷 匡胤	小 樽	横関建設工業(株)	代表取締役社長
副会長	松谷 光浩	オホーツク	三和工業(株)	代表取締役社長
相談役	堀口 哲志	留 萌	(株)堀口組	代表取締役社長
実行委員長	川島 基則	旭 川	(株)橋本川島コーポレーション	専務取締役
理事	近藤 俊人	旭 川	(株)近藤組	代表取締役
理事	福津 宇基	小 樽	(株)福津組	常務取締役
理事	白戸 正宏	小 樽	(株)白戸工務店	代表取締役
理事	丸田 尚弘	オホーツク	(株)丸田組	代表取締役
理事	久島 玲一	オホーツク	北成建設(株)	代表取締役
理事	中田 有介	宗 谷	(株)中田組	代表取締役社長
理事	飯崎 一志	宗 谷	北武建設(株)	代表取締役社長
理事	山下 大介	釧 路	真壁建設(株)	代表取締役
理事	川村 聡史	釧 路	市橋建設(株)	代表取締役
理事	坂 昭弘	札 幌	勇建設(株)	代表取締役社長
理事	岩田 幸治	札 幌	岩田地崎建設(株)	代表取締役副社長
理事	石岡 秀貴	函 館	(株)石岡組	専務取締役
理事	福西 秀輔	函 館	(株)工藤組	取締役副社長
理事	金丸 健	室 蘭	豊浦建設工業(株)	代表取締役専務
理事	磯田 洋一	室 蘭	(株)磯田組	代表取締役
理事	藤原 将智	帯 広	藤原工業(株)	代表取締役副社長
理事	萩原 広之	帯 広	東日本富士新道路(株)	代表取締役副社長
理事	岸本 友宏	空 知	(株)岸本組	代表取締役
理事	植村 正人	空 知	植村建設(株)	代表取締役社長
理事	藤野 徹弥	留 萌	ハラダ工業(株)	代表取締役
理事	山本 翔	留 萌	ヤマモト巧建(株)	専務取締役
事務局	荒木 崇宏	旭 川	大北土工工業(株)	代表取締役社長
監事	堀松 大志	留 萌	三協建設(株)	常務取締役
監事	志比川 潤	小 樽	(株)志比川組	代表取締役社長



小樽建設協会建世会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	柏谷 匡胤	横関建設工業(株)	代表取締役社長	43
副会長	志比川 潤	(株)志比川組	代表取締役社長	45
副会長	佐竹 晃造	佐竹建設(株)	常務取締役	49
理事	福津 宇基	(株)福津組	代表取締役専務	40
理事	富田 浩嗣	(株)菅原組	代表取締役社長	48
理事	石澤 洋之	(株)石澤組	代表取締役	43
理事	佐々木 亮介	(株)佐々木組	常務取締役	42
事務局長	白戸 正宏	(株)白戸工務店	代表取締役	45
事務局次長	田中 秀直	三陽建設工業(株)	常務取締役	35
事務局次長	久保 智章	(株)久保組	常務取締役	34
事務局次長	中野 諭	阿部建設(株)	取締役副社長	34
監事	菊地 真輔	菊地建設鋳業(株)	代表取締役社長	45
監事	本久 雄大	後志建設工業(株)	代表取締役専務	41
	山谷 憲弘	(株)山谷建築店	代表取締役社長	49
	酒井 清明	(株)日道建設運輸	代表取締役	49
	進藤 竹則	(株)進栄	代表取締役	49
	長 勇人	(株)長組	代表取締役社長	48
	下田 家康	(株)下田組	代表取締役	46
	福井 晃貴	(株)小田組	取締役営業部長	32
	古垣 卓	(株)古垣建設	取締役	36
	泉 信宏	牧野工業(株)	常務取締役	37



オホーツク二建会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	松谷 光浩	三和工業(株)	代表取締役社長	43
副会長	松谷 和秀	松谷建設(株)	代表取締役社長	44
副会長	管野 浩太郎	(株)管野組	代表取締役社長	43
副会長	丸田 尚弘	(株)丸田組	代表取締役社長	41
事務局長	久島 玲一	北成建設(株)	代表取締役社長	44
副事務局長	久保 毅剛	日東建設(株)	代表取締役社長	46
副事務局長	佐藤 由晶	興和建設(株)	代表取締役専務	44
会計	渡辺 勇喜	(株)渡辺組	代表取締役社長	42
総務委員長	水元 曜	水元建設(株)	代表取締役	44
総務副委員長	土橋 広侖	土橋工業(株)	代表取締役社長	40
総務副委員長	土屋 宗章	土屋工業(株)	常務取締役	35
事業委員長	小川 耕佑	鈴木工業(株)	代表取締役社長	46
事業副委員長	舟山 亮真	(株)舟山組	代表取締役	46
事業副委員長	大原 崇義	大原建設(株)	代表取締役副社長	37
監査	中村 圭	(株)そうけん	代表取締役	45
監査	後藤 武史	(株)三共後藤建設	代表取締役	44
会員	中村 光一	津別建設(株)	代表取締役	49
会員	猪狩 貴諭	イガリ建設(株)	代表取締役	48
会員	鴨下 辰哉	北辰土建(株)	代表取締役社長	47
会員	渡辺 忍	吉井建設(株)	代表取締役	46
会員	美田 大輔	美田建設工業(株)	代表取締役社長	44
会員	工藤 隆寛	(株)藤共工業	代表取締役専務	44
会員	鈴木 智貴	北進工業(株)	取締役	31
会員	西村 幸志郎	(株)西村組	取締役執行役員経営企画部担当	28



宗谷建設青年会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	中田 有介	(株)中田組	代表取締役社長	38
副会長	貝森 貴博	錦産業(株)	代表取締役社長	46
副会長	佐々木 正和	(株)ササキ	代表取締役専務	40
副会長	藤田 拓憲	藤建設(株)	常務取締役	33
事務局長	飯崎 一志	北武建設(株)	代表取締役社長	44
幹事	安田 勝一	安田建設(株)	取締役企画室長	39
幹事	丹羽 利喜雄	丹羽建設(株)	専務取締役	38
幹事	西森 光	(株)共成建設	代表取締役専務	30
幹事	粥川 秀昭	大信建設(株)	代表取締役社長	45
幹事	西森 裕希	(株)大建産業	常務取締役	37
幹事	高橋 健	(株)高橋建設	代表取締役	37
監査	田中 太一	田中建設(株)	代表取締役社長	50
監査	山本 博文	豊成建設(株)	代表取締役	51
監査	佐藤 将弘	(株)佐藤組	取締役専務	49
	安部 征人	(株)安部産業	代表取締役社長	58
	石井 和雄	石塚建設興業(株)	設備部部长代理	53
	河村 洋	井手上建設(株)	代表取締役社長	59
	安田 大陸	国土開発工業(株)	専務取締役	50
	佐々木 淳	(株)佐々木組	代表取締役社長	51
	佐藤 雄示	佐藤産業(株)	代表取締役社長	53
	齋藤 直哉	三洋建設興業(株)	代表取締役	57
	今野 洋二郎	正田建設(株)	取締役工事部長	48
	鈴木 直也	(有)鈴木重機工業	代表取締役	54
	渡邊 聖人	土屋建設(株)	常務取締役	44
	竹内 雅美	道北土建(株)	代表取締役社長	49
	矢野 元気	(株)北緑芝建	代表取締役	46
	細谷 武昭	細谷建設(株)	代表取締役	51
	柳谷 英也	(有)柳谷建設	代表取締役	52
	吉安 健二	(株)吉安組	土木部	33



釧路建親会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	山下 大介	真壁建設(株)	代表取締役	44
副会長/経営委員長	川村 聡史	市橋建設(株)	代表取締役	36
副会長/総務委員長	赤石 隆哲	赤石建設(株)	代表取締役	50
理事/プロジェクト委員長	宮原 崇成	(株)宮原組	代表取締役	46
理事/総務副委員長/事務局	西村 佑太	釧石工業(株)	常務取締役	36
監事/プロジェクト副委員長	阿部 和弘	阿寒共立土建(株)	代表取締役	37
監事/経営副委員長	村井 剛大	村井建設(株)	代表取締役社長	36
	上田 修平	(株)上田組	代表取締役	46
	尾崎 幸太	明盛建設(株)	代表取締役	43
	白崎 喬大	白崎建設(株)	取締役副社長	35
	高玉 哲朗	高玉建設工業(株)	代表取締役社長	46
	山根 大弥	山根土建(株)	社長室長	28
	渡部 仁志	渡辺建設工業(株)	代表取締役社長	48



札幌建青会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	坂 昭弘	勇建設(株)	代表取締役社長	47
副会長	中田 将博	道興建設(株)	代表取締役社長	49
副会長	岩田 幸治	岩田地崎建設(株)	取締役副社長	40
監事	砂田 英俊	北土建設(株)	代表取締役社長	48
政策研修委員長	宮永 隆典	宮永建設(株)	代表取締役専務	43
広報企画委員長	渡辺 慶人	秋津道路(株)	代表取締役社長	40
会員交流委員長	藤井 勢也	(株)藤井工務店	取締役副社長	31
委員	石川 一行	(株)石川組	代表取締役社長	50
委員	里 圭介	大栄建設(株)	代表取締役	48
委員	大庭 浩介	(株)大庭組	取締役企画調整部長	48
委員	伊藤 雅輝	新昌建設(株)	代表取締役	47
委員	中山 千太郎	中山建設(株)	代表取締役	46
委員	鈴木 寛之	(株)鈴木東建	常務取締役	44
事務局	岸本 竜司	岸本産業(株)	常務取締役	36



函館建青会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	石岡 秀貴	(株)石岡組	専務取締役	47
副会長	紀國 隆介	紀の國建設(株)	代表取締役	41
副会長	福西 秀輔	(株)工藤組	取締役副社長	41
理事	菅原 峻	株式会社菅原組	常務取締役	40
理事	平谷 好広	平谷折谷建設(株)	代表取締役	45
理事	森川 明紀	(株)森川組	代表取締役社長	36
理事	渡辺 洋司	星組渡辺土建(株)	代表取締役	40
監事	能登谷 大輔	能登谷建設(株)	専務取締役	49
監事	渡辺 一史	渡辺建設株式会社	代表取締役社長	49
相談役	山崎 貴史	(株)山崎建設	専務取締役	49
事務局長	新保 翔大	(株)相互建設	取締役営業部長	35
事務局次長	中塚 俊太郎	中塚建設(株)	常務取締役	33
	大野 一	(株)三和建設	代表取締役	53
	工藤 純	(株)工藤組	代表取締役	54
	神 大輔	横山興業(株)	常務取締役	42
	林 政輝	(株)林組	常務取締役	37



室蘭経営研究会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	金丸 健	豊浦建設工業(株)	代表取締役専務	46
副会長	磯田 洋一	(株)磯田組	代表取締役	44
副会長	幌村 佑規	幌村建設(株)	代表取締役副社長	43
事務局長	池田 厚志	池田建設(株)	常務取締役	40
事務局次長	山口 真志	(株)山口工業所	常務取締役土木部長	37
事業委員長	矢部 隆明	緑豊建設(株)	代表取締役	45
監事	上田 宗寛	上田建設工業(株)	代表取締役	42
監事	櫻田 泰己	苫重建設(株)	常務取締役	44
事業副委員長	宮崎 健悟	道路建設(株)	代表取締役社長	43
事業委員	小林 康樹	(株)小林組	常務取締役	34
事業委員	笹山 陽子	北紘建設(株)	代表取締役副社長	41
事業委員	小金澤 昂生	遠藤建設(株)	代表取締役専務	35



帯広二建会



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
代表幹事	藤原 將智	藤原工業(株)	代表取締役副社長	44
代表幹事 代行	村上 亙	村上土建開発工業(株)	代表取締役社長	50
事務局幹事	萩原 広之	東日本富士新道路(株)	代表取締役副社長	42
会計幹事	宮田 泰成	宮田帯東(株)	常務取締役	37
幹事	伊豆倉 鈴雄	(株)伊豆倉組	常務取締役	33
幹事	加藤 悠太	加藤建設(株)	専務取締役	42
幹事	曾根 啓介	(株)ネクサス	代表取締役	37
幹事	西江 晴彦	西江建設(株)	常務取締役	36
幹事	山内 正裕	(株)山内組	専務取締役	41
顧問	萩原 一宏	萩原建設工業(株)	取締役副社長	43
相談役	川田 岳論	川田工業(株)	取締役専務執行役員	45
監査	石橋 堂裕	(株)石橋建設	代表取締役	49
監査	岡崎 慶太	(株)岡崎組	常務取締役	50
	飯田 章太郎	飯田建設(株)	取締役	31
	植村 高愛	植村土建(株)	代表取締役社長	47
	河向 一城	(株)河向組	代表取締役副社長	36
	神田 康祐	昭和工業(株)	取締役	27
	斉藤 和之	斉藤井出建設(株)	代表取締役	49
	高堂 陽貴	高堂建設(株)	土木部 次長	40
	辻 弘平	道東建設工業(株)	常務取締役	35
	徳井 宏亮	徳井建設工業(株)	取締役	31
	右谷 和昭	右谷建設工業(株)	代表取締役	39
	三井 雅弘	(株)三井組	常務取締役	47
	村上 太一	村上建設(株)	取締役	31
	遊佐 俊治	(株)遊佐組	代表取締役	51



空知経営研究会(葉月会)



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	岸本 友宏	(株)岸本組	代表取締役	45
副会長[地域・事業]	浅井 秀二	双葉建設産業(株)	代表取締役	47
副会長[経営]	植村 正人	植村建設(株)	代表取締役社長	44
監事・相談役	坂田 啓一郎	日成建設(株)	代表取締役社長	48
経営研究委員長	奈良 和樹	開発工建(株)	代表取締役社長	44
経営研究副委員長	櫻井 康貴	(株)櫻井千田	代表取締役社長	40
経営研究委員	佐藤 志代	光栄建設工業(株)	常務取締役	36
経営研究委員	荒井 一郎	(株)樋口組	取締役	42
会員・地域交流委員長	中本 大至良	中本土建(株)	取締役副社長	41
会員・地域交流副委員長	佐々木 進一	(株)北創	代表取締役社長	38
会員・地域交流委員	小川 真人	小川組土建(株)	取締役	42
事業企画委員長	玉田 尚久	玉田産業(株)	代表取締役	41
事業企画副委員長	砂子 晋太郎	(株)砂子組	代表取締役専務	37
事業企画委員	及川 秀人	及川産業(株)	常務取締役	32
シニア	北谷 洋文	(株)北谷組	常務取締役	52
シニア	佛田 尚史	栄建設(株)	代表取締役社長	52
シニア	中村 拓哉	福中建設(株)	代表取締役社長	53
シニア	谷村 明紀	谷村工業(株)	代表取締役社長	53
シニア	神部 俊克	(株)神部組	代表取締役	55
シニア	藤岡 靖士	(株)藤岡建設	代表取締役社長	56
シニア	田端 千裕	(株)田端本堂カンパニー	代表取締役社長	59
事務局長	藤信 清彦	(株)北興建設	常務取締役	44
事務局次長	中山 豪太	(株)中山組	取締役常務執行役員	37



萌志会(留萌建設協会二世会)



地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	堀口 哲志	(株)堀口組	代表取締役社長	49
副会長	藤野 徹弥	ハラダ工業(株)	代表取締役	47
副会長	石山 公介	(株)石山組	代表取締役	44
副会長	山本 翔	ヤマモト巧建(株)	専務取締役	41
事務局	堀松 大志	三協建設(株)	常務取締役	39
顧問	堀松 誠	白鳥建設工業(株)	代表取締役社長	52
理事	堀松 和彦	堀松建設工業(株)	代表取締役社長	53
理事	菅澤 和人	萌州建設(株)	監査役	49
理事	菊地 将徳	菊地建設(株)	専務取締役	37
シニア	麻里 隆三	初山別土建(株)	代表取締役	60
シニア	森本 勝己	(株)道北土木	代表取締役	59
シニア	山本 道浩	山本建設工業(株)	代表取締役	57
監事	堀松 秀樹	三協建設(株)	代表取締役社長	57
シニア	原田 欣典	興北建設(株)	代表取締役社長	56
シニア	秋山 貴人	萌州建設(株)	取締役部長	55
シニア	佐藤 太紀	山高建設工業(株)	代表取締役社長	54
会計	渡部 和人	渡部工業(株)	代表取締役社長	54
監事	遠藤 邦彦	(株)遠藤重機建設	代表取締役	53
シニア	吉村 巧	(株)大垣重興	代表取締役	53



旭川建設業協会二世会

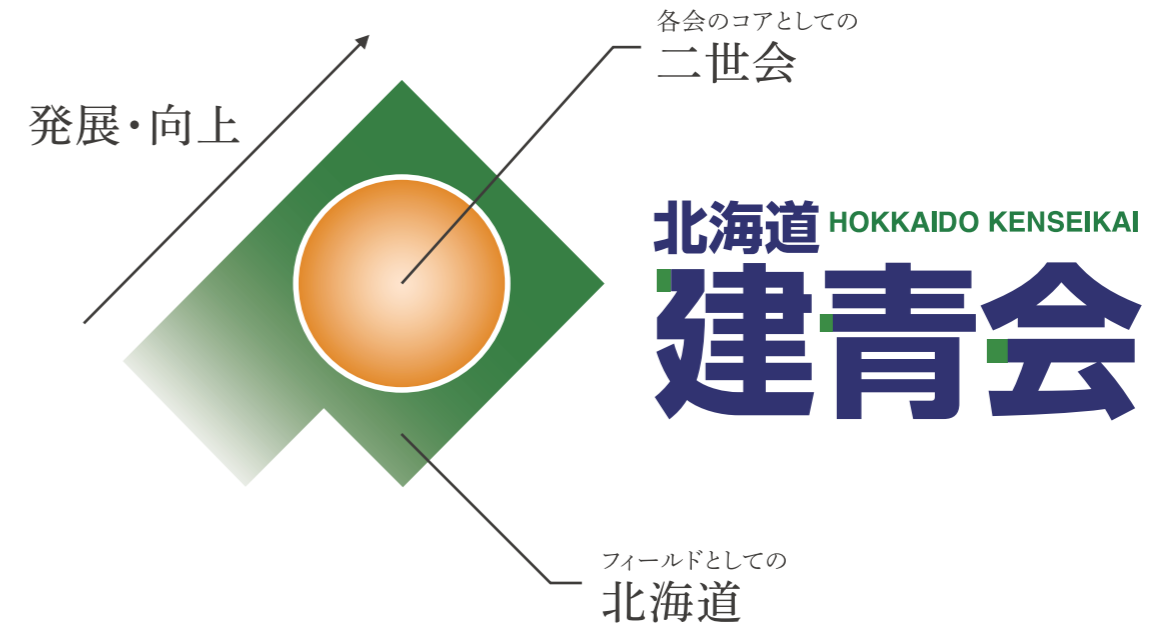


地区役職	氏名	会社名	社内役職	年齢
会長	新谷 逸生	新谷建設(株)	代表取締役社長	42
副会長	近藤 俊人	(株)近藤組	代表取締役社長	47
副会長	宮田 昌英	吉宮建設(株)	代表取締役	47
副会長	川島 基則	(株)橋本川島コーポレーション	専務取締役	46
事務局	荒木 崇宏	大北土工工業(株)	代表取締役社長	38
総務幹事	五十嵐 幸次	(株)五十嵐組	代表取締役社長	41
会計幹事	菅原 卓也	(株)田中工業	常務取締役	47
交流委員会委員長	寺島 峻介	第一建設(株)	代表取締役	40
事業委員会委員長	森井 一輝	高橋建設(株)	代表取締役	44
研修委員会委員長	生駒 亮太	(株)生駒組	取締役副社長	39
監査	荒田 陽史	(株)アラタ工業	代表取締役社長	50
監査	本多 純芳	(株)浜田組	代表取締役	49
	井野 克彦	(株)増山建設	常務取締役	41
	及川 雄太	東成建設(株)	常務取締役	34
	大江 智宣	大江建設(株)	代表取締役社長	48
	大野 裕継	大野土建(株)	取締役副社長	42
	菅原 啓太郎	(株)菅原組	常務取締役	41
	菅原 大介	(株)イトイ産業	代表取締役社長	46
	高田 彬利	高田建設(株)	取締役専務事業統括	40
	高島 嘉彦	タカハタ建設(株)	取締役DX推進室長	38
	只石 友樹	(株)只石組	取締役部長	40
	津山 信	東海産業(株)	取締役副社長	36
	中舘 孝彰	中舘建設(株)	代表取締役	43
	濁沼 勇人	(株)丸善建設	専務取締役	28
	藤野 孝一	真興建設(株)	代表取締役	35
	米嶋 克将	(株)岸田組	取締役管理部長	35
	林 真澄	(株)SACOM	取締役	49

大会開催状況

No.	主管	テーマ
1st	道南建設二世会	おやじ万歳
2nd	室蘭経営研究会	建設業が果たす地域活性化への役割
3rd	帯広二建会	建設二世として、いま何をすべきか
4th	空知経営研究会(葉月会)	今、地球に求められる建設二世とは!
5th	萌志会(留萌建設協会二世会)	地域創りのために行動する建設二世を目指して
6th	旭川建設業協会二世会	夢をかたちに!! 今、確かな道標を目指して
7th	小樽建設協会建世会	今小樽から!! 21世紀に躍動する建設二世を目指して
8th	オホーツク二建会	北の大地オホーツク! 新たなパラダイムによる時代の構築を
9th	宗谷建設青年会	変革の時!! 建設業は今、生まれかわる…
10th	釧路建親会	時代に喝、己に克、未来に活
11th	札幌建青会	建設業21世紀への挑戦
12th	道南建設二世会	北海道経済における建設業の重要性と役割
13th	室蘭経営研究会	「変革に挑む」～力強く、しなやかに～
14th	空知経営研究会(葉月会)	「OPEN&SPEEDY」 (あなたに未来は見えていますか?速さが遅さを食う時代)
15th	帯広二建会	「北の大地 昨日、今日、そして明日」 (自然と共生する建設産業に向かって)
16th	萌志会(留萌建設協会二世会)	「環(かん)」(子供たちに夢、まちに元気、地域に希望)
17th	旭川建設業協会二世会	「突破」(変化をつかみ新しい夢を!)
18th	小樽建設協会建世会	全国建設青年会議 第2回全国会議
19th	オホーツク二建会	見つめよ未来・見直せ郷土 今、地域と共に創造を!!
20th	宗谷建設青年会	地域ビジョン創造への挑戦!
21st	釧路建親会	食の魅力を活かした北海道観光の発展～釧路からの挑戦!!～
22nd	札幌建青会	社長が変わらなければ、会社は変わらない。
23rd	道南建設二世会	Survival ～未来をつかむ～
24th	室蘭経営研究会	未来へむかって歩みだそう ～続・変革～今を生き抜く力
25th	帯広二建会	「笑顔」
26th	空知経営研究会(葉月会)	「元気創造」
27th	萌志会(留萌建設協会二世会)	全国建設青年会議 第17回全国大会
28th	旭川建設業協会二世会	「人と地域をつなぐ感動を」
29th	小樽建設協会建世会	輝望～コンストラクション プライドを輝ける未来へ～
30th	オホーツク二建会	未来へ(次代)に繋げ!
31st	宗谷建設青年会	「新化」～若者が未来を描ける建設業へ!～
32nd	釧路建親会	「礎」～次世代への基礎づくり～
33rd	札幌建青会	FUN TO CONSTRUCTION
34th	函館建青会	価値創造～魅力ある産業へ、選ばれる企業へ～
35th	室蘭経営研究会	FUN CONSTRUCTION'S HEART♡ 未来へつなげ DOBOKU の心をあつめて
36th	帯広二建会	全国建設青年会議 第26回全国大会
37th	空知経営研究会(葉月会)	MOONSHOT -私たちの未来は、我々のイノベーションが創る-
38th	萌志会(留萌建設協会二世会)	「Revitalization」(再生)～地域と建設業の再生を考える～
39th	旭川建設業協会二世会	きょうそう

ロゴマークについて



北海道という大きなフィールドの中で、
各地区の目的と理念を一つとして共通のコア(核)を築き上げること。
それを実現するように設計。

力強く描かれた四角形は、北海道はもとより、緑の大地がフィールドとすることを表すスクエア。その中心に配するは、まさしく統一理念とコアとしてのサークル(集まり・仲間・円)、技術向上と地域社会の発展に絶えず目を見開き、会員相互の連携を深めることを目標とする。

ロゴタイプは、力強いスクエアとのバランスから、力強く存在感のある書体を設計。会員相互の連携、地域社会への発展に役立っていこうとする決意を表している。

コーポレートカラーは、メインカラーは自然を大切にしたいグリーンとし北海道の広大な大地をイメージしたカーキイエローを配色している。明るく、エコロジカルな表現に加え、若々しいイメージ表現を設計。